

岬町町有地一般競争入札実施要綱

制 定 平成20年11月27日
改 正 平成31年 2月19日

(趣旨)

第1条 この要綱は、町が所有する普通財産である土地（以下「町有地」という。）の売払いについて、地方自治法（昭和22年法律第67号）、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）及び岬町契約規則（平成18年岬町規則第16号）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、「一般競争入札」とは、町有地の売払いについて、契約に関する公告をし、一定の資格を有する不特定多数の者が参加する入札をいい、最も有利な条件を提供した者との間に契約を締結する契約方式をいう。

(一般競争入札の公告)

第3条 一般競争入札の公告は、岬町公告式規則（昭和39年岬町規則第2号）に定めるところにより行うものとする。

2 町長は、必要があると認めるときは、前項の告示のほか、当該公告の内容を町ホームページ等に掲載することにより行うことができる。

(先着順による売払い)

第4条 町有地の売払いにおいて、一般競争入札による方法で、落札者又は申込者がいない物件については、次回入札の公告までの間、受付の先着順により契約の相手方を決定し、随意契約により売り払うことができる。

(売払い対象の町有地)

第5条 一般競争入札の対象とする町有地（以下「売払地」という。）は、次に掲げる要件を満たす土地とする。

- (1) 公用又は公共用として利用する見込みのない土地であること。
- (2) 廃道水路敷地等でない土地であること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、特別な事情がない土地であること。

(参加資格)

第6条 一般競争入札に参加する資格（以下「参加資格」という。）は、次に掲げるとおりとする。

(1) 参加要件

取得した土地を活用して住居の新築、集合住宅又は寄宿舎の建設、商業施設の建設、その他集客施設の建設を行おうとする個人及び法人、住宅分譲等を目的に購入する場合は、宅地建物取引業の免許を受けた、日本国内に住民登録又は外国人登録をしている個人及び日本国内で法人登録をしている法人。（2者以上の共有による入札参加も可能。）

(2) 参加資格

- ① 次のアからケのいずれかに該当する者は、入札に参加することができないものとする。
- ア 成年被後見人
 - イ 民法の一部を改正する法律（平成 11 年法律第 149 号）附則第 3 条第 3 項の規定によりなお従前の例によることとされる同法による改正前の民法（明治 29 年法律第 89 号）第 11 条に規定する準禁治産者
 - ウ 被保佐人であって契約締結のために必要な同意を得ていない者
 - エ 民法第 17 条第 1 項の規定による契約締結に関する同意権付与の審判を受けた被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ていない者
 - オ 営業の許可を受けていない未成年者であって、契約締結のために必要な同意を得ていない者
 - カ 破産者で復権を得ない者
 - キ 地方自治法施行令第 167 条の 4 第 2 項各号のいずれかに該当すると認められる者（同項各号のいずれかに該当する事実があった後 3 年を経過していない者を含む。）
 - ク 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 2 条第 2 号から第 4 号まで又は第 6 号の規定に該当する者
 - ケ 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成 1 1 年法律第 1 4 7 号）第 5 条に規定する観察処分を受けた団体に該当する者
- ② 岬町税及び国税を完納していること。
- ③ 売払地を次条に規定する利用条件を遵守できる者であること。
- ④ 前各号に掲げるもののほか、特に町長が定めるもの。

（売払地の利用条件）

第 7 条 町長は、一般競争入札を実施するにあたり、売払地の利用に次の条件を付することができる。

- (1) 都市計画法（昭和 4 3 年法律第 1 0 0 号）及び建築基準法（昭和 2 5 年法律第 2 0 1 号）を遵守すること。
- (2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和 2 3 年法律第 1 2 2 号）第 2 条第 1 項各号に掲げる風俗営業及び同条第 5 項に規定する性風俗関連特殊営業並びにこれらに類する営業の用に供してはならないこと。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号）第 2 条第 2 号から第 6 号までに規定する者の事務所の用に供してはならないこと。
- (4) 前 3 号に掲げるもののほか、町長が特に必要と認めたこと。

（一般競争入札の参加申込み）

第 8 条 一般競争入札への参加を希望する者は、町有地一般競争入札参加申込書（様式第 1 号）に必要事項を記載のうえ、次に掲げる書類を添えて町長が指定する期日までに申し込まなければならない。

- (1) 住民票（個人の場合に限る。）又は法人登記簿謄本若しくは履歴事項全部証明書（法人の場合に限る。）
- (2) 印鑑登録証明書

- (3) 町長が指定する納税及び完納証明書
- (4) 誓約書（様式第2号）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、町長が特に必要と認める書類
（参加資格の確認等）

第9条 町長は、前条の規定により一般競争入札の参加申込みを受けたときは、速やかに参加資格の有無について確認し、その結果を当該参加申込みをした者に対して、町有地一般競争入札参加資格確認通知書（様式第3号）により通知するものとする。

（参加資格の喪失）

第10条 一般競争入札の参加資格を有する者（以下「参加資格者」という。）は、次の各号のいずれかに該当したときは、当該参加資格を失うものとする。

- (1) 第4条各号のいずれかに該当するに至ったとき。
- (2) 虚偽その他不正な手段により第5条の申込みを行ったとき。

（入札保証金の納付）

第11条 参加資格者は、当該一般競争入札に参加する前に現金又は保証小切手（大阪手形交換所に加盟する金融機関が振り出し、発効日から10日以内のものに限る。）により入札保証金を納付するものとする。

2 町長は、前項の規定により入札保証金の納付があったときは、当該参加資格者に対して、入札保証金一時保管証（様式第4号）を交付するものとする。

3 入札保証金は、入札の終了後、入札保証金還付請求書（様式第5号）により還付するものとする。

（入札）

第12条 入札は、1人以上の参加をもって行うものとする。

2 代理人が入札するときは、入札前に委任状（様式第6号）を町長に提出しなければならない。

3 共有する場合は、その代表者が入札するものとし、入札前に代表者選任届（様式第7号）を町長に提出しなければならない。

4 入札は、入札書（様式第8号）により行うものとする。

5 町長は、公平公正を確保するため入札の執行に当たって、必要な条件を付することができる。

（入札書の無効）

第13条 次の各号のいずれかに該当する入札書は、無効とする。

- (1) 参加資格のない者又は参加資格を喪失した者が行った入札書
- (2) 委任状を提出せずに代理人が行った入札書
- (3) 所定の様式によらない入札書
- (4) 同一人が2以上したときの入札書
- (5) 入札参加資格者が協定して行った入札書
- (6) 金額その他記載事項が明らかでない入札書
- (7) 記名押印がない入札書
- (8) 町有地一般競争入札参加申込書に押捺した印鑑と異なる印鑑を押捺した入札書
- (9) 代理人による入札において、委任状に押印した印鑑と異なる印鑑を押捺した入札書

- (10) 金額を訂正した入札書
 - (11) 入札保証金を納付していない者が行った入札書
 - (12) 入札保証金が、入札金額の 100 分の 5 以上の金額に達しない者が行った入札書
 - (13) 郵便又は電信による入札書
- (入札回数)

第 1 4 条 入札は 1 回とし、再度入札は行なわない。

(契約の締結)

第 1 5 条 町長は、落札者が決定したときは、土地購入者決定通知書（様式第 9 号）により当該落札者に通知するものとする。

2 落札者は、落札決定の日から 1 4 日以内に、契約又は仮契約（議会の議決に付すべきものに限る。以下同じ。）を締結しなければならない。

(経費の負担)

第 1 6 条 契約又は仮契約の締結及び契約の履行に関して必要な一切の費用は、すべて落札者の負担とする。

(契約保証金の納付)

第 1 7 条 落札者は、納付済みの入札保証金を契約保証金に充当する場合は、契約保証金充当依頼書（様式第 1 0 号）を町長に提出しなければならない。

(売買代金の納付)

第 1 8 条 落札者は、納付済みの契約保証金を売買代金に充当する場合は、契約保証金納付換依頼書（様式第 1 1 号）を町長に提出しなければならない。

2 落札者は、売買代金から契約保証金を控除した金額（以下「納付金」という。）を町長が発行する納入通知書により、契約締結の日から起算して 3 0 日以内に一括納付しなければならない。

3 契約保証金は、納付金の完納と同時に売買代金に充当する。

4 納付金が第 2 項に規定する期限までに完納されない場合において、町長が完納することができないと認めたときは、契約を解除するものとし、契約保証金は、町に帰属するものとする。

(補則)

第 1 9 条 この要綱に定めるもののほか、町有地の売払いの事務に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 3 1 年 3 月 1 日から施行する。

町有地一般競争入札参加申込書

年 月 日

岬町長 あて

下記の物件についての一般競争入札に参加したいので、岬町町有地一般競争入札実施要綱の参加資格条件、内容等を承諾の上、必要書類を添えて参加申込みします。

1 入札物件

物件番号	入札物件の所在地番	地目	面積（㎡）
	岬町		

2 申込者（代表者）

住所 （所在地）	〒 ー	
（フリガナ） 氏名 （名称及び代表者 氏名）	印 （印鑑登録証明書による印を押捺）	連絡先電話番号 （自宅・勤務先）

3 購入後の土地の使用目的

事業実施予定時期 年 月

添付書類は、裏面のとおり。 申込書等に虚偽の記載をされた場合は、申込無効とします。	受付印
----------------------------------------------	-----

添付書類一覧

申込みに必要な書類

区分	必要書類	確認欄	
		申込者	町
個人	(1) 誓約書		
	(2) 住民票		
	(3) 身元(分)証明書(本籍地の市町村で交付)		
	(4) 年度納税及び完納証明書		
	(5) 印鑑登録証明書		
	(6) 代表者選任届(共有で申込みの場合)		
法人	(1) 法人登記簿謄本又は履歴事項全部証明書		
	(2) 年度納税及び完納証明書		
	(3) 代表者印鑑登録証明書		
外国人	(1) 誓約書		
	(2) 登録済証明書(現住所の市町村で交付)		
	(3) 外国人登録証明書の写し		
	(4) パスポートの写し		
	(5) 年度納税及び完納証明書		
	(6) 印鑑登録証明書		
	(7) 代表者選任届(共有で申込みの場合)		

誓約書

年 月 日

岬町長 あて

申込者（共有による申込みの場合には、代表者についてご記入ください。）

登録済みの印を押捺してください。

住 所

氏 名



（共有による申込みの場合のみ、代表者以外の方についてご記入ください。）

登録済みの印を押捺してください。

住 所

氏 名



登録済みの印を押捺してください。

住 所

氏 名



私は、下記の土地売り払いの一般競争入札にあたり、成年被後見人、準禁治産者、被保佐人、被補助人及び破産者で復権を得ていない者のいずれにも該当しないことを誓約します。

記

物件番号	入札物件の所在地番
	岬町

様式第3号（第9条関係）

	受付番号

町有地一般競争入札参加資格確認通知書

年 月 日

申込者

住所（所在地）

氏名（名称）

様

岬町長

印

次の物件についての一般競争入札参加申込みを受け付けました。

岬町町有地一般競争入札実施要綱第8条の規定により参加資格の有無の確認をしたのでその結果を通知します。

1 入札物件

物件番号	入札物件の所在地番	地目	面積（㎡）
	岬町		

2 参加資格の確認結果

有	(1) 入札に参加できます。この通知を入札の当日に受付に提示してください。 (2) 虚偽その他の不正の手段による申込みがあった場合は、この参加資格を取り消す場合があります。
無	次の理由により一般競争入札には参加できません。 理由

様式第4号（第11条関係）

	受付番号

入札保証金一時保管証

年 月 日

申込者

住所（所在地）

氏名（名称） 様

岬町長 印

	金	円	
--	---	---	--

次の物件についての町有地一般競争入札（ 年 月 日執行）に係る入札保証金を一時保管します。

入札物件

物件番号	入札物件の所在地番	地目	面積（㎡）
	岬町		

様式第5号（第11条関係）

	受付番号

入札保証金還付請求書

年 月 日

岬町長 あて

申込者

住所（所在地）

氏名（名称）

印

下記の物件についての町有地一般競争入札（ 年 月 日執行）に係る入札保証金の還付について、岬町町有地一般競争入札実施要綱第10条第2項の規定により請求します。

1 入札物件

物件番号	入札物件の所在地番	地目	面積（㎡）
	岬町		

入札保証金返還領収書

平成 年 月 日

岬町長 あて

上記のとおり領収しました。

収入印紙 200円	住所（所在地） 氏名（名称）	印
--------------	-------------------	---

※ 営業者については、収入印紙（200円）の貼付、消印が必要です。

委任状

年 月 日

岬町長 あて

委任者（申込者）

住所（所在地）

氏名（名称）

印

受任者（代理人）

住所（所在地）

氏名（名称）

印

私は、上記の者を代理人に選任し、次の物件についての町有地一般競争入札（ 年 月 日執行）に関する一切の権限を委任したので届けます。

入札物件

物件番号	入札物件の所在地番	地目	面積（㎡）
	岬町		

- （注） 1 委任状は入札当日に必要です。
2 委任者は印鑑登録証明書と同じ印影を押捺してください。
3 代理人は使用印の枠内に、代理人が使用する印鑑を押捺してください。
代理人は、入札において必ずその印鑑を使用しなければなりません。

	代理人使用印

代表者選任届

年 月 日

岬町長 あて

(入札申込者)	住 所		
	氏 名	印	権利の持分
(入札申込者)	住 所		
	氏 名	印	権利の持分
(入札申込者)	住 所		
	氏 名	印	権利の持分

年 月 日執行の町有地一般競争入札に当たり共有申込人のうちから下記の者を代表者に選任し、町有地一般競争入札及び附帯する事項に関する一切の権限を委任します。

記

代表者

住 所

氏 名

入札に使用する印鑑



※入札申込者の所には申込者全員を記入し、印鑑登録証明書による印影を押捺すること。

入札書

年 月 日

岬町長 あて

入札者 住 所

（委任者）

氏 名

印

（法人及び代表者名）

代理人 住 所

氏 名

印

1 物件

物件番号	入札物件の所在地番	地目	面積（㎡）
	岬町		

2 入札金額

金額		千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
----	--	----	----	----	---	---	---	---	---

上記のとおり、岬町町有地一般競争入札実施要綱の内容を承知のうえ入札します。

（注）（1）黒又は青の万年筆又はボールペンにより記入してください。

（2）入札者は印鑑登録証明書と同じ印影を押捺してください。

（3）代理人により入札をするときは、委任者の住所、氏名を入札者欄に記入（押印は不要）のうえ、代理人の住所、氏名を「代理人」欄に記入し、委任状の代理人使用印を押捺してください。

（4）金額はアラビア数字1，2，3，4・・・とすること。

（5）訂正しないこと。

（6）初めの数字の頭に¥を入れること。

様式第10号（第17条関係）

契約保証金充当依頼書

年 月 日

岬町長 あて

住所又は所在地
氏名又は法人名
及び代表者名

印

下記物件の売買契約締結に当たり、すでに納付済の入札保証金を契約保証金の一部に充当してください。

	金	円
--	---	---

記

物件番号	所在地番
	岬町

様式第 1 1 号 (第 1 8 条関係)

契約保証金納付換依頼書

年 月 日

岬町長 あて

住所又は所在地

氏名又は法人名

及び代表者名

印

下記物件の売買代金の支払いに当たり、すでに納付済の契約保証金を売買代金の一部に納付換えしてください。

	金	円
--	---	---

記

物件番号	所在地番
	岬町